

製作・監督■ケヴィン・ハル report■杉元 賢治 (近畿大学教育教職部助教授) 製作■BBCテレビジョン 提供■シネマ・クロッキオ/N.D.F. 配給■シネマ・クロッキオ 行方不明の脳を追って日本人のセンセイがはたしてアインシュタインの脳はどこへ!!

製作■ BBCテレビジョン 製作総指揮■ アンソニ-

> ー■ ケヴィン・ハル ポール・グルー

report■ 杉元賢治近畿大学助教授

EINSTEIN'S BRAIN" 1994年/イギリス/65分

偉大な天才物理学者アインシュタインの解剖された脳が、保存されていたプリンストン大学から記録とともに紛失していて、このことに誰も気づいていなかった! アインシュタインを敬愛してやまない日本人の研究家である近畿大学の杉元賢治助教授はその行方を求めて渡米。失われたアインシュタインの脳の実物に対面すべく、広大なアメリカ合衆国全土を不自由な英語を駆使してかけめぐる…。

奇想天外。ある意味では滑稽なフィクションのようにさえ思える異色ドキュメンタリー作品。'95年の山形国際ドキュメンタリー映画祭で上映されて以来、その限りなくブラックなユーモアと突き抜けたオモシロさがクチコミで喧伝され、一般公開が待たれていた。いよいよ夢が実現するラストのシークエンスのおかしさは筆舌に尽くし難く、まずはご覧の上のおたのしみ、といったところ。

真実を探求する権利には 義務も含まれる。 真実を認められたものは その一部たりとも隠されてはならない。

アルバート・アインシュタイン

## それは、カラオケではじまった

父親がユダヤ人で兄が物理学者だというBBCテレビジョンのプロデューサー、監督ケヴィン・ハルは、アインシュタインの遺産を紹介する番組を計画、著作を読んで知った世界的にも有名なアインシュタイン研究家・コレクターの近畿大学助教授・杉元氏にコンタクトした。1992年暮れに打ち合わせのために来阪したハルは、杉元センセイと、がぜん意気投合。カラオケで盛り上がるうちに、かねてからセンセイが追求しようとしていたアインシュタインの紛失された脳をさがすドキュメンタリーをつくろうというプランがかたまったのである!しかし、はたして脳は本当に発見できるのだろうか。関係者の誰もが不安を打ち消せないまま製作が始まった。ユニークなキャラクターと豊富な知識を見込まれた杉元センセイ自身が主役となり、1993年春、シャーロック・ホームズのような心境で渡米した杉元賢治氏をレポーターに、遂に撮影が開始された…。

アルバート・アインシュタイン/ Albert Einstein 1879~1955 1879年3月14日ドイツ・ウルムに生まれる。ミュンヘンで少年期を過ごし、イタリアを経てス大国籍を取得、昨年はアメリカに住んだ。権威を嫌い、地位や名誉にとらわれず、学問を愛し、自由奔放に研究を続けた天才科学者。1905年、26歳で人類史上に残る3大論文といわれる光量子仮脱、ブラウン運動理論そして特殊相対性理論に関する論文を発表。後に核を導いた公式E=Mc²は追加されたわずか3ページの短い論文だった。1916年、宇宙創生についての議論を可能にした一般相対性理論を完成。1955年、アメリカ・プリンストンで他界。

## **STORY**

画面は、自らの頭脳から誕生させた原爆という怪物が人類に与えた災禍に苦悩し、悔恨を表明するアインシュタインの記録フィルムから始まる。その人間としての誠実さが、死後も多くの人々の敬愛を集めている由縁なのだが、本作品の主人公にして追跡者である杉元助教授のぞれはハンパではない。アインシュタインの伝説と、保存されているという脳の実物を求めてアメリカに入国した助教授は、まず、アインシュタインの死後、解剖を実施したプリンストン大学を訪れる。しかし、保存してあるはずの保管室にアインシュタインの脳は存在せず、記録さえもその箇所だけが抜き取られていた。大学側は20年にわたって誰もそのことに気づかなかったという。説明によると、かつて大学の研究室に在籍していた病理学者のトーマス・ハーベイ博士が自宅で研究したいと持ち帰ったままになっているらしい。しかも、当のハーベイ博士はとっくの昔に大学を解雇されており、行方はわからない。何としてもハーベイ博士を捜し出し、脳に対面すべく執念を燃やす杉元助教授は、頼りない風間やあやふやな住所を手にアメリカ各地をさすらうことになる。死亡説を聞かされたり、同姓同名の人違いにも教授はめげない。やがて行き詰まった教授は、孫娘が住んでいるという噂を頼りに西海岸のオークランドにやって来た。電話帳のアインシュタイン姓にかたっぱしから電話をかけた彼は、ついに孫娘イブリンにたどり着く。彼女を訪ねた教授はハークレーで遺伝子の研究をしているチャールズ・ボイド博士に皮膚を提供したことがあると聞かされる。博士は、アインシュタインの脳の断片を所有しており研究を重ねていると。大陸を横断し、ボイド博士を訪ねる杉元教授。ハーベイ博士は、離婚後、中西部の診療所や病院を転々とし、現在、カンザス・シティに住んでいるという。さっそくその町に乗り込んだ教授は、尾羽うち枯らした風情のハーベイ博士と念願の対面をとげたのだったが…。

2/27 (土) ~3/12 (金) 11:50AM~ モーニングショー

料金/前売券1400円(当日一般1700円:当日学生1400円)

ホワイティ梅田泉の広場M-10右上がる東へ5分 扇町ミュージアムスクエア

206-6361-0088 ●www.oms.gr.jp